

福 井 県

～第2次福井県自殺対策計画（案）～ に対する県民パブリックコメント意見募集の結果

令和6年3月26日
福井県健康福祉部障がい福祉課

「第2次福井県自殺対策計画（案）」について、県民の皆様から貴重な御意見をいただき、厚くお礼を申し上げます。提出された御意見の概要等を、下記のとおり公表します。

- 1 募集期間
令和6年2月13日（火）～3月5日（火）

- 2 意見件数（提出者）
3件（1名）

- 3 提出された御意見の概要および県の考え方
別紙のとおり

- 4 問い合わせ先
福井県健康福祉部障がい福祉課
TEL：0776-20-0634（直通）
FAX：0776-20-0639
メール：syogai@pref.fukui.lg.jp

第 2 次福井県自殺対策計画（案）に関する
県民パブリックコメント意見募集結果と県の考え方

○県民の皆様からの御意見 3 件（1 名）

【地域における総合的な支援体制の強化】

	御意見の概要	県の考え方
1	<p>計画案中の図のように、【ゲートキーパー】と、【心のサポーター】を分けて考えることはとても大切だと思う。</p> <p>現在、ゲートキーパー研修会を一般市民も対象にして行っており、一般市民の中にも、身近に自死を体験されたなど、自殺対策の意識の高い方がおられ、その方には有効であるとする。しかし、それ程意識の高くない方に対しては、【心のサポーター】として、精神疾患知識や「傾聴」スキルを学んでいただく方が現実的だと思う。</p>	<p>今回いただいた御意見も踏まえ、ゲートキーパー養成研修、心のサポーター養成研修の対象者の検討を行うとともに、養成研修にて参加者に獲得いただきたい知識や技術習得等の指標を明確にした上での研修実施に取り組んでまいります。</p>
2	<p>【傾聴ボランティア研修】は、主に高齢者支援や障がい者支援の範疇で行われている。できれば、子育て支援や不登校対策の中にも加えて、保護者の「子どもの話を聞くスキルの向上」として実施機会の増加を検討していただきたい。子育ての時期に話を聞くスキルを身に付けていただければ、更に年齢を重ねて職場での負担が重くなる時期に、夫婦で話を聞き支えあえることにもつながると思う。</p>	<p>心のサポーター養成研修では、傾聴のスキル向上も目指した研修となっており、子育て中の保護者の方等を含め、多くの県民に参加いただくことを考えております。</p>
3	<p>【ゲートキーパー】は医療や福祉、教育、行政などの分野で、役割意識や専門性を持った方を中心に養成し、継続研修により、さらなるスキルアップの機会も提供する必要があると思う。</p>	<p>相談対応力の向上や連携体制等の強化など、ゲートキーパーの資質向上を図る研修を充実してまいります。</p>